

# 平成 26 年度事務事業評価調書

事業コード	03030102	区 分	<input type="checkbox"/> 実行	<input checked="" type="checkbox"/> 経常	
事務事業名	文化財保護事業	担当部署名	教育課		
		作成責任者職氏名	課長 中野光二	内線	650
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)		
	03教育・歴史・伝統	03歴史的・文化的遺産の保全・活用	01文化財の調査・保護・活用		
実施期間	<input type="checkbox"/> 単年 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 ( 年度～ 年度)		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助等	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	法令等の名称	文化財保護法	義務付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

## I 事務事業の概要<Plan>

<p>(1)事務事業の目的及び内容</p> <p>①目的</p> <p>我が国の貴重な文化財を保護、保存、活用し、国民の文化的向上に資するため</p> <p>②内容</p> <p>文化財保護法に基づく埋蔵文化財包蔵地の発掘等の文化財保護</p>	<p>(2)対象(誰を対象とするのか)</p> <p>国民</p>
<p>(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)</p> <p>上記目的の達成</p>	<p>(4)事務事業を進める上での課題や問題</p> <p>・過去の発掘調査の整理作業が不十分であり、もしも情報公開等の要請があっても対応できない。※少しづつ進めてはいるが現状ではその作業も困難</p>

## II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
		24 年度 実績	25 年度		26 年度 事業費(見込)	27 年度 事業費(見込)		
			事業費(予算)	実績(見込)				
事業費(見込含む)(千円)(A)		286	2,750	1,495	570	500		
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	分担金・負担金							
	使用料・手数料							
	起債							
	その他の特財							
	一般財源	286	2,750	1,495	570	500		
人件費	一般職員所要人員(人)(B)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10		
	一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)	555	589	589	589	589		
総コスト費(千円)(A+C)		841	3,339	2,084	1,159	1,089		
人口あたりコスト(円)		139	551	344	191	180		
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	25 年度			26 年度 目標値	27 年度 目標値
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標							
②	目標指標							
③	目標指標							

○目標指標評価値(達成率平均値)      0% / 0 = #DIV/0! (A)

(1/2)

### III 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証		
評価項目	評価結果	評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	4 4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	文化財保護法に基づくものであるため
②有効性 ※期待された効果が得られているか	4 4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	文化財が破壊されていないため
③効率性 ※効率的に進められているか	3 4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	H25年度については、立合等の件数が少なく、担当職員1名でもスムーズに処理することができた
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	4 4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	特に問題はない

○事務事業評価値 (①～④の合計/16)	15	/16	94%	(B)
-------------------------	----	-----	-----	-----

(2)検証結果			
目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
#DIV/0!	94%	#DIV/0!	a
<small>a: 90%以上(現状維持又は拡充) d: 30~49%(休止・廃止又は縮小)                      b: 70~89%(見直し又は現状維持) e: 30%未満(休止・廃止)                      c: 50~69%(縮小又は見直し改善)</small>			

### IV 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	← A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
B	
②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等	
基本的に現状維持ではあるが、過去の発掘調査の整理作業が不十分であるため、それらの処理を行う。	

### V 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果	
村の文化財の保護・活用を図るため、引き続き実施すべきと考える。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(2)第三者による有識者会議結果	
	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(3)行政経営戦略会議結果	
村の文化財の保護・活用を図るため、引き続き実施すべきと考える。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止